

＼全国連帯！沖縄から発信しよう！／

# 11.23 県民平和大集会

～ 対話による信頼こそ平和への道 ～

沖縄は人間の住む島です。島々にミサイルを持ち込み、戦争の準備をすることを断じて許しません。

「沖縄戦の地獄を子孫に味わわせない」。戦争体験者の言葉はウチナーンチュの魂の叫びです。

政府は今、敵基地を攻撃し場合によっては先制攻撃が可能な政策に舵を切りました。

ミサイル戦争を前提にした作戦に住民の生命・財産を守る観点はありません。

沖縄は日本の防波堤になることも、他国への攻撃基地になることも拒否します。

声を上げましょう。沖縄が二度と戦争の被害者にも加害者にもならないように。

## PROGRAM

### 12:00- 音楽コンサート

- ◆ 儀保貴子 (ジャズ)
- ◆ 知念良吉 (ブルース)
- ◆ YUIKA (島唄ポップス)
- ◆ 桑江優稀乃 (唄三線)
- ◆ 栄口青年会 (エイサー)



2023年

11月23日 (木・祝)

奥武山公園陸上競技場

那覇市奥武山町45



県民の会  
WEBページ

### 14:00- メイン集会

- ◆ 開会あいさつ 瑞慶覧長敏 (共同代表)
- ◆ 来賓あいさつ 玉城デニー (沖縄県知事)  
県選出国会議員団うりずんの会 高良鉄美 (参議院議員)  
沖縄県議会与党会派 次呂久成崇 (沖縄県議会議員)  
オール沖縄会議・高里鈴代 (共同代表)  
全国基地爆音訴訟原告団連絡協議会 金子登喜男 (代表)
- ◆ 基調報告 前泊博盛 (沖縄国際大学教授)
- ◆ 戦争体験者より 山根安行
- ◆ 各地からの報告  
与那国島の明るい未来を願うイソバの会 狩野史江 / 石垣市議会議員 内原英聡  
宮古島平和ネットワーク 福里猛 / ミサイル配備から命を守るうるま市民の会 照屋寛之 (共同代表)  
自衛隊弾薬庫等建設に反対する沖縄市民の会 島袋恵祐 (共同代表)  
ヘリ基地反対協議会 渡具知和紀 (二見以北十区の会) / 奄美ブロック護憲平和フォーラム 関誠之 (議長)  
馬毛島への米軍施設に反対する市民・団体連絡会 長野広美 (西之表市議会議員)
- ◆ 若者からのメッセージ 桑江優稀乃
- ◆ 行動提起 沖縄を再び戦場にさせない県民の会 山城博治 (事務局長)
- ◆ 集会宣言提案 平和市民連絡会 岡本由希子 (事務局長代行)
- ◆ 閉会あいさつ・団結頑張ろう！ 具志堅隆松 (共同代表)  
～ 会場アピール・集合撮影 ～ 16:20 終了予定



※街頭アピールは参加者の安全確保の体制が難しいため、中止になりました。

県外参加者の皆さまは「全国交流集会」(18:45～)にもご参加ください。※詳細は裏面

主催：「沖縄を再び戦場にさせない県民の会」

# 民意を無視して進む、琉球列島の軍事要塞化

## 辺野古新基地建設の工事強行続く、代執行訴訟も 命育む森と海を守り抜こう！

「海は命の恩人。基地に売ったら罰が当たる」—— これは20年前、新基地建設に反対する最前線にいた辺野古のおばあちの口癖でした。過酷な沖縄戦と戦後の焼け野原を海の恵みによって生き延びたおばあちの、不戦への固い決意と、命を支える自然への深い感謝は今も、私たちを支える2本の柱として生き続けています。当たり前前の暮らしをしたいというだけのささやかな住民の願いを、国家権力が総力を挙げて潰そうとしてきた、あまりにも理不尽で異様なこの四半世紀。それに抗い続けて来た私たちは今、進みつつある琉球諸島全域の軍事要塞化にNOを叫びます。命育む島々の森と海を二度と戦場にしない!! 人々の命、すべての命が健やかに息づく島を取り戻そう!!

(へり基地反対協議会・浦島悦子さん)



### 各地からのメッセージ

#### 宮古島

ミサイル弾薬庫建設が始まった2019年、一緒に座り込みたいと山城博治さんが駆け付けてくれて活動を共にしました。私たちの声が、思いを同じくする各地からの声に重なって、徐々に遠くまで伝わるようになっていきます。「穏やかに暮らせる島であってほしい」。当たり前前の言葉が、憚ることなく言えるような空気にしていきます。

(下地茜さん、宮古島市)



抗議する市民ら、2021年11月  
(下地さん提供)

#### 石垣島

太平洋戦争の傷跡が癒えぬまま「みるく世」めざし生き抜いてきた人々が今、新たな戦争の危機に晒されている先島諸島！勃発すればまたもや女、子ども、年寄りたちが犠牲になる。この理不尽、不条理を断じて許さず、どこまでも追い払い、闘い抜く！ユーバーナウレ！

(世直りを！)

(山里節子さん、石垣市)



石垣駐屯地、2023年5月5日

#### 与那国島

沖縄島でお集りの皆様と海を隔ての離ればなれの島々ですが、辺野古の運動、宮古島での運動、石垣島での運動など、新聞、SNSなどで見て、力をもらっています。

与那国も厳しい状況が続いています。ぜひ沖縄県民一丸となって、理不尽な国の軍備増強に最後まで抗っていきましょう!! (与那国島の明るい未来を願うイソバの会)



公道に出る戦車、2022年  
(三上智恵さん提供)

### ◎識者メッセージ

前泊博盛・沖縄国際大学教授



「台湾有事」と対中国第一列島線防衛を名目に「沖縄有事」が喧伝され、自衛隊の沖縄配備が加速度的に強化されています。岸田内閣は専守防衛という国是を無視し、敵基地攻撃能力を備える空母、長距離ミサイル、トマホークの改装・配備・購入など、前年比3倍増の8,300億円の弾薬の製造・貯蔵を進めています。貯蔵先は「南西諸島・沖縄」。沖縄の戦場化を想定した軍拡の脅威に、国民はどう立ち向かうか。いまこそ沖縄は訴えましょう。「人を殺すな！政治家に殺されるな！」「ノーモア沖縄戦！」「軍拡よ、さらば！取り戻そう、平和！」

#### 沖縄市

防衛省が今年1月、池原に陸自の弾薬庫を新設すると発表がありました。来年度には設計や調査費として23億円の予算が計上され、弾薬庫5棟が建設されることも明らかになっています。4月に市民の会を結成し、ビラ配布、要請行動、早朝宣伝等を行っています。沖縄を2度と戦場にさせないために共に頑張りましょう。(島袋恵祐さん、沖縄市)



弾薬庫建設などに反対する市民ら  
(提供)

#### うるま市

沖縄は去る大戦で日本の捨て石となり、筆舌しがたい犠牲を強いられた。戦後は米軍統治下で多大な基地被害に苦しめられた。今また台湾有事で南西諸島が戦場にされ、捨て石にされようとしている。再び戦場にさせない県民世論も盛り上げ戦争反対を訴えるために、ぬちかじりー頑張りましょう命どう宝。平和が最大の価値。(照屋寛之さん、うるま市)

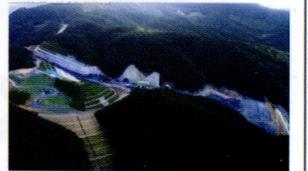


建設が進むミサイル配備に関連する施設  
(ミサイル配備から命を守るうるま市民の会提供)

#### 奄美大島

沖縄と南西諸島を戦場にさせない、という強い絆を結びましょう。本当の敵は戦争屋です。平和を愛する仲間ではありません。仲間を信じて戦争屋をやっつけよう!

(佐竹京子さん、奄美市)



瀬戸内分屯地、2021年7月6日  
(沖縄ドローンプロジェクト提供)

#### 馬毛島

島では東洋最大の軍事訓練施設が造られようとしています。古からの貴重な漁場と自然を破壊し私たちの島を守らない施設です。私たちに必要なのは、持続可能な暮らしです。平和こそが暮らしの土台です。種子島からも平和を求める強い覚悟を沖縄の皆さんと共有します。

(長野広美さん、西之表市)



抗議する市民ら、2022年9月21日  
(馬毛島情報局提供)

# 地域・世代を超え連帯、再び戦場にさせない！

## 「沖縄を再び戦場にさせない県民の会」について

### ◎ 設立の経緯とこれまでの活動

昨年末に閣議決定された「安保3文書」に基づき、政府は琉球列島の軍事拡大・要塞化を強行しています。「島々を再び戦場にさせてはいけない」と危機感を抱いた県民有志が集まり、今年2月に緊急集会を開催しました。これまで沖縄の平和運動の歴史を作ってきた先輩方と若い世代が想いをひとつに、世代の垣根を超えて平和を希求する新しい動きが始まりました。5月にも平和集会を開き、全県・全国に幅広い賛同者(個人・団体)を募りながら、7月に「県民の会」として組織化しました。

県民の会は「対話による信頼こそ平和への道」というテーマを掲げており、それは琉球の歴史や沖縄戦の教訓に基づく平和の理念であるとともに、私たちの運動の在り方にも表れています。世代間による意見の相違も、日々議論、対話を重ねることで互いの合意点を探りながら、新たな平和運動の形をつくりあげています。「沖縄を世界の平和発信の場に」。世代や国境を超えて、世界の平和を願う皆さんとともに戦争のない世界をつくっていきましょう。

### ◎ 共同代表あいさつ



具志堅隆松

今、私達は日本の政治システムの中で沖縄が戦場になるという不条理を押し付けられている。戦場化を回避するには私達が声を上げないといけない。



瑞慶覧長敏

どんなに権力がつづそうとしても、我々はつづれない。平和を希求する民の想いは何よりも強い。誰も殺したくないし、誰にも殺されたくない。この地での戦争は絶対にさせません。その思いだけで皆ここに集まりました。心を一つに平和を築きましょう。

The harder they come, the harder they fall.

### ◎ 呼びかけ人・団体のみなさま 2023年11月18日現在

ノーモア沖縄戦命どう宝の会／平和市民連絡会／沖縄環境ネットワーク／奥間川流域保護基金／沖縄9条連／土地規制法廃止を求める県民有志の会／ミサイル配備から命を守るうるま市民の会／沖縄対話プロジェクト／第4次嘉手納基地爆音差止訴訟原告団／第3次普天間基地から爆音をなくす訴訟団／やんばるシネマ／いーなぐ会／基地・軍隊を許さない行動する女たちの会／ミサイル基地いらぬ宮古島住民連絡会／嘉手納ピースアクション／反戦平和を求める中城の会／宮古平和ネットワーク（3団体）／沖縄県高等学校障害児学校退職教職員会／OEJP／アイ女性会議／沖縄平和サポート／第32軍司令部壕の保存・公開を求める会／沖縄市民平和ガイドネットワーク／沖縄戦遺骨収集ボランティア「ガマフヤー」／沖縄県退職教職員会／東アジア共同体研究会琉球・沖縄研究会／東アジア共同体研究所琉球・沖縄センター／ZENKOおきなわ／Young Friendship Okinawa (YouFO)／PFAS汚染から市民を守る会／(元)子ども育成会／沖縄恨の碑の会／命を守るナイチンゲールと医療者と卵の会／日本社会連帯機構沖縄県本部／南京・沖縄を結ぶ会／監視社会ならん！市民ネット沖縄／ベテランズ・フォー・ピース (VFP)／あらゆる基地の建設・強化に反対するネットワーク (反基地ネット)／沖縄戦・精神保健研究会／佐喜真美術館／国民保護 (ミサイル) 訓練に反対する市民の会／宮城秋乃さんの裁判を支援する会／「ガマフヤー」を支援する会／アイヌ民族と連帯するウルマの会／日本山妙法寺／伊江島わびあいの里／夜回りチーム結／宗教者平和ネット／基地のない沖縄をめざす宗教者の集い／沖縄戦を知るピースウォーキング実行委員会／沖縄県民間教育研究所／与那国島の明るい未来を願うイソバの会／自衛隊の弾薬庫等建設に反対する沖縄市民の会／沖縄YWCA／(石垣)島を戦場にさせない市民の会／「ヘリパッドいらぬ」住民の会／いのちと暮らしを守るオーバーたちの会／石垣・内原英聡／与那国・猪股哲、田里千代基、高橋千恵、中井真理、上埜貴子／島ぐるみ会議ぎのわん／島ぐるみ会議・南風原／うるま市島ぐるみ会議／本部町島ぐるみ会議／島ぐるみ会議大宜味／南城市島ぐるみ会議／沖縄人権協会／沖縄県憲法普及協議会／止めよう辺野古新基地建設！北中城村民会議／(順不同、6個人・64団体)

2023年2月26日



島々を戦場にするな！  
沖縄を平和発信の場に！  
2.26 緊急集会 @県民広場

1600人参加

2023年5月21日



島々を戦場にしないで！  
沖縄を平和発信の場にしよう  
5.21 平和集会  
@北谷公園野球場前広場

2100人参加

2023年8月13日



麻生暴言に抗議し  
発言の撤回を求める  
8.13 緊急集会 @県民広場

200人参加

2023年9月24日



沖縄を再び  
戦場にさせない県民の会  
9.24 設立・キックオフ集会  
@沖縄市民会館

800人参加



FOOD・出店

- ① 月桃チマキRUUCHO
- ② はらぺこギャング (サンドイッチなど)
- ③ スパイスカレーぎんばる屋
- ④ カフェ×コロボ (飲料、コーヒーなど)
- ⑤ kitchen K&K (チキン南蛮)
- ⑥ CHILLBASE (タコライス)
- ⑦ 花屋 fuki

BOOTH・ブース

- A グッズ販売、国際連帯写真展
- B 沖縄キリスト教学院大学
- C 高校生平和ゼミナール
- D PFAS展
- E ミサイル写真展 (ノーモア沖縄戦)
- F 土地規制法 G 台湾対話プロジェクト
- H パレスチナ映像展 I 民宿クッション
- K キッズコーナー、プラカード作成コーナー

※場所は当日の状況に応じて変更になる可能性があります。  
 ※公園内及び会場では許可なしのチラシ配布、物販、署名活動、勧誘活動等は一切禁止となっています。

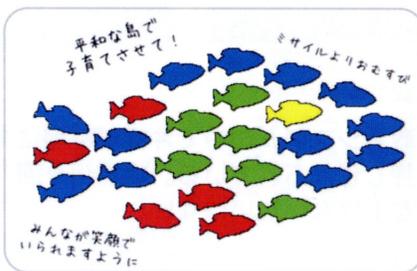
久夫美術館・知名久夫さん監修！



みんなで作ろう！巨大アート『スイミーバイ』



絵本のお話『スイミー』から着想を得た巨大アート。『スイミー』は小魚が集まって、大きな魚に立ち向かうストーリーです。わたしたちもスイミーのように、結集して戦争につながるすべてのものに立ち向かいたい！その意思を巨大アート(高さ約4m×幅10m)で表現しましょう！お魚の型にメッセージを書くことができます。スイミーバイのブースまでお越しください。



久夫美術館

(八瀬町具志頭1038-1)

ユニークな世界観を楽しめる一方、戦争や環境問題を象徴的に描いた作品も多くの展示されています。



Instagram

みなさんの力で県民の会を支えてください！

【振込先】

郵便振替口座：17090-2-14027911  
 口座名：ズケランチョウビン (共同代表)  
 他行から振込：店番：708 (ナナゼロハチ)  
 普通預金・口座番号：1402791 口座名は同じ

会場「カンパ」もご協力をお願いします！

ハッシュタグをつけて投稿しよう！！

#沖縄を再び戦場にするな  
 #沖縄を平和発信の場にしよう  
 #makepeacefromryukyu



県民の会公式Instagramもフォローお願いいたします！  
 @kenminnokai

全国交流集会 11月23日 18:45-21:00 @パレット市民劇場

全国から参加する仲間を中心に、各地の活動や沖縄への連帯の想いなどを語り合う場です。海外からのメッセージも交えながら、確かなる連帯の輪を広げていきましょう!!

PROGRAM

- ◆ 歓迎のあいさつ
- ◆ 全国からのメッセージ (1団体あたり3分)
- ◆ 海外からのメッセージ

【注意事項】

- ◆ 受付票の記入をご協力をお願いします
- ◆ 飲食の提供等はありません
- ◆ 移動は公共交通機関等をご利用ください  
 奥武山公園からのアクセス：  
 国道58号をモノレール線に沿って北上  
 徒歩：約20分、車：約5分 (目安時間)



那覇市久茂地 1-1-1パレット久茂地 9階

# 世界から

## 11・23 県民平和大会

### への連帯の声

韓国

## 進歩党 진보당

衝突（有事）はみんなに不幸です。対決を煽り、東アジアの戦争危機をエスカレートさせる政府があることも不幸です。戦争は未来を破壊し、その被害は平凡な市民が担うことになります。

対話と平和のみが唯一の解法です。韓国でも東アジアの平和のために働く活動家たちがいます。日本と韓国の市民連帯で好戦勢力に立ち向かい、新しい未来を拓きましょう。進歩党も共に戦います。

韓国

## platform.c

沖縄の平和のために街に出たすべての県民に、韓国の社会運動団体「プラットフォームC」が連帯の挨拶を伝えます。沖縄で培ってきた反戦平和運動の歴史は、東アジアで非常に重要です。それは今日、東アジアの民衆が最小限の平和を守りながら暮らせるようにした重要な支えでした。

最近、韓半島や台湾海峡で軍事的緊張が高まり、東アジアの平和は再び脅かされています。沖縄を中心に東アジア平和体制を作らなければなりません。韓国でも力強く反戦平和運動を広げていきます。闘争！



台湾

## 台湾労働人権協会

尊敬する沖縄の皆さん、こんにちは。

沖縄の民衆は第二次世界大戦後から米軍基地反対運動を展開しました。それは現在、全世界の戦争反対・米軍基地反対運動の模範になっており、前進を続けています。1945年以降、台湾と沖縄は米国の戦略配置の下で最前線に位置付けられました。そのため、戦争の危機に追いやられています。

私たちは、沖縄の民衆とともに戦争の危機を拒みます。私たちは、戦争の準着を強化することは戦争を触発するだけだと考えます。平和交流と対話だけが戦争の危機を払いのけ、平和を作ることができます。ですから、私たちは、米軍基地の撤収を強く求めます。東アジアの平和のために、台湾と沖縄の民衆は強い連帯で、戦争反対、基地反対、外国介入反対の運動を展開していきましょう。

最後に、今集会の成功を祈ります。

米国

## DSA

(アメリカ民主主義的社會主義者)



## 国際委員会

DSA (アメリカ民主主義的社會主義者) 国際委員会は、沖縄の皆さまに連帯の意を送り大集会の成功をお祈りします。

DSAは沖縄の皆さまと共に、自由で繁栄した、そして平和な琉球・沖縄を求めて闘うことを誓います。闘う仲間として、私たちは、沖縄現地で日々平和で基地のない沖縄を求めて身を挺しておられる活動家の方々に常に鼓舞されています。私たちは、汚染されることのない環境、先住民としての権利、そして永続する平和を求める皆さまの正当な闘いに心から敬意を表します。私たちは、皆様と固く連帯して、ともに、二度と沖縄を戦場にするなど要求していきます。

連帯して



## 後日開催 宮城集会

11.23 県民平和大集会に連帯し、私たちは、沖縄を再び戦場にさせない 12.2 みやぎ集会を行います。沖縄で今起きていることは他人事ではなく、宮城県でも王城寺原という自衛隊演習場で米軍との合同訓練が行われ、戦争準備が進んでいることを感じています。戦争のない世の中を作るために、共に頑張りましょう！／とめよう戦争への道！百万人署名運動・宮城県連絡会 代表 立石 美穂

## 同日開催 神奈川集会

神奈川・沖縄に次ぐ基地県、神奈川でも新たに米軍基地ノースドックに台湾有事に備えた揚陸艇部隊の配備が進められています。私たちも沖縄県の意気高い闘いに連帯して、沖縄を再び戦場にさせない、岸田政権の大軍拡、戦争準備政策阻止のため、全力で頑張ります／11.23 沖縄に連帯する神奈川のつどい（神奈川県平和委員会、日中友好協会 神奈川県連合会、神奈川県革新懇）

## 同日開催 岐阜集会

イスラエルによる虐殺が止まないガザは壁に囲まれ人々は逃げる術がありません。周りを海に囲まれた沖縄の島々も同じです。岐阜各務原の基地周辺が特別注視区域に指定され、重要施設として攻撃目標になる岐阜も「再び戦場にさせない」想いはつながっています／戦争させない・9条壊すな！岐阜総がかり実行委員会

## 同日開催 大阪集会

私たちは沖縄に基地を押し付け、戦争に向かう政治を止めなければなりません。沖縄の県民平和大集会と共に、沖縄以上に声を上げ「沖縄を再び戦場（いくさば）にさせない」闘いに取り組みます。玉城デニー知事の、辺野古埋め立て設計変更不承認を断固支持します／沖縄県民大会同時集会 in おおさか 実行委員会 西川

## 連帯行動 愛媛

日本のアジアへの侵略や、沖縄を「捨て石」にしたことなどを知った若いころ、あまりの加害の酷さに、私はたまらない思いを抱えた。しかし、いま私は、まだ、戦争を止め得る時間の中に、いる。沖縄・全国の人びとと共に、民衆の力で、何としても、戦争を止めたい／ノーマ沖縄戦・えひめの会 運営委員 高井弘之

## 同日開催 国会前集会

「争うよりも愛しなさい」—沖縄戦の時代を生きた「おばあ」の思いは、私たちにも確かに届いています。78年後を生きる私たちには、戦争を繰り返さない、起こさせない責任があります。同時刻、国会正門前アクションで奥武山公園の皆さんと思いを共有します／「止めよう！辺野古埋立て」国会包囲実行委員会

# 全国から

# 11・23 県民平和大集会への連帯の声

## 同日開催 神奈川横浜集会

沖縄もハマの港も戦場にさせない！11.23 沖縄県民大集会同時集会を横浜でも行っています。横浜港の米軍基地に配備される新部隊は沖縄の米海兵隊沿岸連帯とセットです。戦争の準備と遂行の拠点づくりに横浜からも新部隊配備撤回等の声を上げ続けてまいります／共同行動のためのかながわアクション 代表世話人 高梨 晃嘉

## 同日開催 京都集会

先月行われた日米共同訓練「レゾリュート・ドラゴン23」は、九州から「南西諸島」を中心として中国を敵視した日米安保の実践的な戦争訓練でした。京都でも抗議の集会とデモを行いました。「沖縄を再び戦場にさせない県民大集会」を企画し、全国に呼び掛けられた皆さんの熱い思いに応えようと、京都連絡会から3名が参加することになりました／米軍Xバンドレーダー基地反対・京都連絡会 共同代表 瀧川 順朗

## 同日開催 奈良集会

戦争は、戦争を扇動する政府と戦争に協力する国民によって引き起こされる。だから奈良県では「沖縄を再び戦場に作るな！戦争をさせない、しない白旗運動」を始めた。白旗は、降参する意思を越えて「戦争をさせない、しない」行動表現。日の丸よりも白旗を堂々と掲げて、何よりも「命どう宝」—命を大切にし、命を守る運動を展開していこう、と誓い合った。沖縄と共に／奈良沖縄県人会 相談役、奈良—沖縄連帯委員会 代表 崎浜 盛喜

## 連帯行動 大分

琉球弧と同じように、大分でも軍民一体化が進められ、「戦争」への危機感が高まっています。沖縄戦をはじめとした戦争の教訓はどこへいつてしまったのでしょうか。何が何でも絶対に戦争はいけません／大分敷戸ミサイル弾薬庫問題を考える市民の会 運営委員 池田年宏

## 同日開催 滋賀集会/広島集会/福岡集会

※連絡不備による記載漏れがございましたらご容赦ください

## 対話による信頼こそ平和への道 全国連帯・沖縄から発信しよう！

### 11・23 県民平和大会宣言(案)

政府はここ数年「中国脅威」を強調し、昨年 2022 年の暮れには「安保関連 3 文書」を閣議決定しました。その上で「台湾有事」「南西諸島有事」に備えるためとして、最大の軍事強化を図ることを宣言しています。与那国、石垣、宮古の島々に限らず沖縄島や奄美、馬毛島に至るまで自衛隊基地が相次いで建設されミサイルや弾薬が持ち込まれています。さらに島々の空港、港湾をはじめとする公共インフラの軍事利用が謳われ、その上で空港滑走路の延長や港湾の拡張・新設のために予算化が図られています。また驚くことに、日本から直接中国本土を攻撃する長射程のミサイル開発に乗り出すことが明言され、米国から 2,000 億円の巨費を投じて購入するトマホークミサイルの配備計画について 1 年前倒しで 2025 年から配備する動きになっていると報じられています。米軍の無人偵察機 MQ9 が自衛隊鹿屋基地から嘉手納基地に、地域住民の反対を押し切って配備されたように、また沖縄が配備先になることは必至です。

一方で自衛隊や米軍は、昨年 2022 年 11 月に実施された日米共同軍事演習・キーンソード 23 や今年 10 月に実施されたレゾリュート・ドラゴン 23 のように最大規模の軍事演習を相次いで強行し、そのたびに島々に大量の軍事兵器が持ち込まれるようになりました。自衛隊や米軍の車両が白昼市街地を走り回り制服姿の自衛隊員が隊列をなして行軍するようになっており、戦前を彷彿させる光景が広がっています。かつてない軍事的緊張が島々を覆っています。

そのような情勢下で政府は、戦争の足音に恐怖する県民感情に配慮するどころか、辺野古新基地建設の代執行問題に見られるように「安保外交・基地問題」は「国の専権事項」と強硬姿勢を強めるばかりです。「台湾有事は南西諸島有事」、「台湾有事は日本の有事」と言い切った安部政治を踏襲し「南西諸島」の島々の軍事基地強化に邁進しています。このままでは本当に戦争が起きかねません。何としても政府の暴走を止めなくてはなりません。沖縄戦の悲劇を繰り返さないためにも、私たちは今こそ、戦争をするな！無謀な戦争を繰り返すな！と腹の底からの声を上げようではありませんか。台湾問題は中国の国内問題であり決して軍事介入して事の決着を図る問題ではありません。台湾問題に限らず諸外国との外交問題は、決して武力に訴えることなく、外交を柱に対話を通じた相互理解と相互尊重の立場で問題解決を図るほかはありません。そのことが先の戦争から学んだ教訓であるはずで、私たちは政府に対し、平和外交に撤し問題解決を図るべきであることを強く訴えます。

私たちは本日の平和大会で戦争に反対する県民意思、全国各地から参集した多くの市民の燃え立つ思いを発信しました。本日の集会は、今後さらに拡大していく県民大運動、全国運動の序章でありスタートラインに立ったばかりと言えます。戦争の道を暴走する政府の動きを止めるために、思想信条を越え老若男女が手を取り合って団結すること。次は 5 万 10 万人の単位で県民総決起の大集会を開催して政府にそして全国に県民の決意を伝え、全国と全世界と団結して戦争を止める、私たちはその決意を内外に発信します。

以上、ここに宣言します。

2023 年 11 月 23 日

全国連帯！沖縄から発信しよう！11・23 県民平和大会 参加者一同

## 11.23県民平和大集会 資料 (歌詞集)

### ◆とうばら一ま

一、戦世(いくさゆ)ぬ地獄 コロナぬ嵐  
凌(しぬ)ぎ命(ぬち)がふ  
今(なま)になりねーぬ  
ンゾーシヌ 命どう宝

二、とうばら一ま歌に  
願(にが)いゆ込(く)みてい  
世界ぬ平和有らしたぼり  
ンゾーシヌみるく世(ゆ) 有らしたぼり

### ◆童神 ※一部抜粋

一、天(ていん)からぬ恵み 受きてい此(く)ぬ世界(しけ)に  
生まれたる産子(なしぐわ) 我身(わみ)ぬむてい育てい  
イラヨーヘイ イラヨーホイ イラヨー 愛(かな)し 思産子(うみなしぐわ)  
泣くなよーやヘイヨーヘイヨー 太陽(ていだ)ぬ光浮きてい  
ゆういりヨーやヘイヨーヘイヨー 勝(まさ)さあてい給(たぼ)り  
三、雨風(あみかじ)ぬ吹ちん 渡る此(く)ぬ浮世(うちゆ)  
風(かじ)かたかなとてい 産子(なしぐわ)花咲さ  
イラヨーヘイ イラヨーホイ イラヨー 愛(かな)し 思産子(うみなしぐわ)  
泣くなよーやヘイヨーヘイヨー 天(ていん)ぬ光浮きてい  
ゆういりヨーやヘイヨーヘイヨー 高人(たかちゅ)なてい給(たぼ)り

### ◆戦争を知らない子供たち

一、戦争が終わって僕らは生まれた 戦争を知らずに僕らは育った  
おとなになって歩きはじめる 平和の歌をくちずさみながら  
僕らの名前を覚えてほしい 戦争を知らない子供たちさ  
二、若すぎるからと許されないなら 髪の毛が長いと許されないなら  
今の私に残っているのは 涙をこらえて歌うことだけさ  
僕らの名前を覚えてほしい 戦争を知らない子供たちさ  
三、青空が好きで花びらが好きで いつでも笑顔のすてきな人なら  
誰でも一緒に歩いてゆこうよ きれいな夕陽がかがやく小道を  
僕らの名前を覚えてほしい  
戦争を知らない子供たちさ 戦争を知らない子供たちさ